

くまもとアートポリスプロジェクト

湯浦地区地域優良賃貸住宅整備設計 公募型プロポーザル

応募期間 | 2021年12月 1日 — 2022年 2月28日

現地見学会 | 2021年12月13日 / 12月14日

応募要項等は

熊本県庁ホームページに掲載

1 趣旨

熊本県芦北町では「すべては、次代を担う子どもたちのために」をまちづくりの基本理念に掲げ、子育て世帯が安心して生活できるための環境を整え、子育て世帯の転出抑制・転入促進による魅力的な地域づくりを進めていくため、地域優良賃貸住宅の建設を計画しています。

一方で、熊本県は令和2年7月豪雨により、県南地域を中心に甚大な被害に見舞われ、芦北町においても河川の氾濫や土砂崩れが各地で発生し、多くの方の尊い命と財産が失われ、今なお多くの災害の爪痕が残されています。

このような状況の中、芦北町では、「すべては、次代を担う子どもたちのために」という基本理念を根幹としながら、『自然と共生する安全・安心の「新しいあたりまえ」を創造する』という理念のもと、単なる復旧・復興にとどまらず、一步踏み込んだまちづくりにより、被災前よりも輝く芦北町をつくり、次世代に繋いでいく「創造的復興」に取り組むこととしています。

このことから、芦北町は、被災された町民の方をはじめ、移住希望者などが、安全・安心を実感できる住環境を整備し、次世代に繋いでいく「創造的復興」の象徴となるような魅力ある施設として地域優良賃貸住宅を整備するため、公募型プロポーザルを実施します。

なお、このプロポーザルは、後世に残る文化的資産の創造と地域の活性化を目指して熊本県が推進している「くまもとアートポリス」の参加事業として実施します。

2 プロポーザルの概要

- (1) 名称 湯浦地区地域優良賃貸住宅整備設計に係る公募型プロポーザル
- (2) 方法 公募型プロポーザル
- (3) 主催 熊本県、芦北町
- (4) 事務局 くまもとアートポリス事務局(熊本県土木部建築住宅局建築課内)

3 審査員

審査員長	伊東豊雄	(建築家、くまもとアートポリスコミッショナー)
審査員	竹崎一成	(芦北町長)
	藤崎正司	(芦北町副町長)
	鎌倉博之	(芦北町建設課長)
	桂 英昭	(建築家、くまもとアートポリスアドバイザー)
	末廣香織	(建築家、くまもとアートポリスアドバイザー、九州大学准教授)
	曾我部昌史	(建築家、くまもとアートポリスアドバイザー、神奈川大学教授)

問合せ先

くまもとアートポリス事務局 〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1

TEL | 096-333-2537 FAX | 096-384-9820 MAIL | kap@pref.kumamoto.lg.jp